

未来を担う子どもたちへ福祉のWAを紡ごうプロジェクト

御園学童、二見学童、いきいきサロン

二見学童、御園学童

ケアニン上映会

打ち合わせ
施設見学

二見学童、御園学童

打ち合わせ

2017 7 8 9 11 12 1

◆今年度の活動を振り返って（成果と課題）

私たちは、Welfareグループの小規模多機能ホームふたみ・グループホームふたみの方々と協力し、認知症の啓発を地域の人々に行ってきました。認知症といっても小さな子どもからお年寄りまで幅広い世代の方と関わり、言葉の伝え方や接し方、異なる考えや印象を知ることが出来た。今年度は子どもに対する活動が多く、子どもは体を動かす事で福祉に興味を持ってもらったり、覚えてもらえることがわかった。私たちが伝えたことを何年後かにまた思い出してもらえたら嬉しく思う。

課題としては世代ごとにどのような言葉を用いて伝えるべきかよく考え、伝える前に福祉に対してまだまだ学んでいかななくてはならない。

まだ一部での小さな範囲での活動ではあるが、多くの人に福祉について知ってもらい、これからも伊勢志摩地域に微力ながら貢献していきたい。



特にアピールしたいポイント

私たち自身言葉や文字だけでなく、身体で感じ、学ぶことが出来るため、自然と福祉に対する理解を深めることが出来る。また、福祉携わる方々と気軽に話すことが出来るので、福祉の業界に興味のある方は色々聞いてみれば、良い刺激になるかと思えます。



実施主体様の声

大学生の目線で感じたことと、ふたみを取り組んできたことを融合させることで、より地域の方々に寄り添う活動となりました。



活動実施主体：介護複合センターふたみ（小規模多機能ホームふたみ、グループホームふたみ）
担当教員：山路 克文（現代日本社会学部）